

佛教寺鎮守社本殿



| | |
|--------|---|
| 指定区分 | 県指定重要文化財(建造物) |
| 読みかた | ぶつきょうじちんじゅしゃほんでん |
| 所在地 | 久米南町仏教寺 |
| 指定年月日 | 平成19年3月16日 |
| 解説 | <p>医王山佛教寺は美作南部の真言宗寺院で、鎮守社は本堂のある段よりも一段高い場所に南面して建つ。その沿革は不明であり、寛文2年(1662)に再建され、棟札の残る天保6年(1835)ほかの修理を受けたと記録されているが、建築様式からは16世紀前半にさかのぼると見られる。構造及び形式は三間社流造、銅板葺で、組物は正面を出三斗、側面・背面を平三斗とし、二軒繁垂木に、妻飾りは虹梁太瓶束。全体として当初の形態を残しており、中世の神社建築として貴重である。</p> |
| アクセス方法 | JR弓削駅から車で約7分 |
| 公開状況 | 外観のみ |
| 設備 | <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <small>駐車場</small>  </div> <div style="text-align: center;"> <small>トイレ</small>  </div> </div> |
| 備考 | |